

山里の人びと 佐渡大崎

編著者：大崎郷土史研究会

発行者：大崎郷土史研究会

発行日：昭和 57 年 12 月 30 日

刊行のことば

沢村 勝

編さんのことば

葛原治作

むかしの大崎

大崎の自然 山里の村 名分けの村 犬落の小三郎の伝説 紋張へ入った人
たち 江戸時代の大崎 検地帳より 大崎の姓別屋号 年貢 郷倉

明治以後の動き

名主と村 戸長時代 面と半面 町村合併 戦争から敗戦へ 戦時中の生
活 戦後の生活

生業のいとなみ

農業 農家戸数と人口 耕地面積 水稻品種 苗代 肥料 むかしの田仕事 除草
病虫害防除 稲刈り 脱穀 乾燥 調製 精米 米の検査 俵装 量目
品位 米価 田打ち 牛耕 田こなし 米の減反と転作 大根翁農業日誌
大崎の開墾 畑作 柿
畜産 山とその利用 職人 伐り子 石出し人足 土方 屋根葺きなど

くらしのリズム

年中行事について 正月の行事 春から夏にかけての行事 盆の行事 秋から冬に
かけて

の行事

日常の服装 御飯の種々相 餅のいろいろ 大豆と食生活 住いとくらし
社会生活としきたり

嫁入り 出産 とむらい 五人組制 大崎の惣代制 神輿かつぎ 度津
線の開通 大崎の電話 保健厚生 消防 災害

学校と青年農会

小学校教育 徴兵検査と兵役 大崎青年農会 青年農会主催敬老会 大崎長
生会

心のくらし

芸能など 文弥人形 能楽 文芸 美術と民謡など 神の信仰 白山神社 諏訪神
社

仏の信仰 廃寺の断行 宮本寺など

村に生きた人びと

葛原五兵衛 藤井孫三泰延 本間藤平 伊達喜太郎 葛原亀美女 葛原吾
市 中川知平 藤井甚吉 座右覚書一、二、三、四 大根翁の年賀状と書画
御前さん

村びとの語るはなし

度津の神の入神のこと 千手観音の由来 名勝千手滝 羽茂落城と本間氏の最

後 絞張部落というところ 本間小三郎・文姫 近藤孫左衛門 池の原にて危き
こと 溝口三右衛門 諏訪明神に参籠のこと 溝口三石衛門 大蛇退治のこと
孝子三浦甚四郎と弟本間三郎兵衛 赤泊への道 野田山道 牡丹餅坂 峠坂
の石敷 報恩寺住僧と牛 野田邑吉夫妻の協力 長塚節と平内博労 佐渡の
大根おじいさん 新屋の赤爺さん チョン齧爺さん 長寿者の野田よし子
兵吉番匠 大変な朝飯前 宇平果報 大崎の相撲「南山」 奥のテル女の強力
嫁の水分 左衛門四郎糰 下木の家 取り替えた財布 大崎村ー佐渡が島の
一隅

子供たちの作文

山里の人びと

大崎の年表

むかしといま

長寿者

山里の人びとによせて

佐藤利夫